

全国寅年 S13・S25・S37・S49 年

大阪経済倶楽部

全国寅年会

官庁団体役員・上場企業役員会



自民党総裁特別補佐
自民党筆頭副幹事長
衆議院議員

西村 康稔

新年あけましておめでとう
ございます。大阪経済倶楽部の
皆様におかれましては、お
健やかな新春をお迎えのこと
と存じます。昨年も皆様にご
支援頂きましたこと改めて感
謝申し上げます。今年は酉（と
り）年。酉（とり）は申（さる）
と戌（いぬ）の間にあり、「犬
猿の仲」にあるものをはじめ
うまく取り持つ、調整する役
割と言われています。昨年の
八月三日の内閣改造・党役員
人事において、総裁特別補佐
に就任いたしました。その後、
党本部の「筆頭副幹事長」、
「選対副委員長」、を拝命いた
しました。政府・与党の一体
的・安定的な政権運営を支え
る要として、また、与野党の

立場を越えて建設的な議論と
なるよう、しっかりと司令塔・
調整役としての任務を果たし
てまいります。また、「予算
委員会理事」、「TTP特別委
員会理事」、「自民党中小企業
調査会幹事長始め様々な役職
も頂き、安倍政権の進めるア
ベノミクスの推進、第四次産
業革命、金融政策、中小企業
政策、一億総活躍推進政策な
どの政策を着実に実行してま
いります。引き続き、皆様方
のご理解、ご支援をよろしく
お願いいたします。

護の環境整備を前倒しで推進
できる福祉人材の処遇改善
を含む受け皿整備、防災・
減災対策を進めると共に二
十一世紀型のインフラ整備
の推進、中小零細企業並び
に地方の支援、働き方の改
革などを実現する施策を盛
り込んでおります。

今後とも、日本の平和と繁
栄のため、また、すべての人
がチャンスと希望を持てる社
会を目指して、使命感を持っ
て責任を果たしていく決意で
す。引き続きのご指導、ご支
援をよろしく申し上げます。

結びになります。皆様の
益々のご健勝とご活躍をお祈
り申し上げ、新春のご挨拶と
させていただきます。



衆議院議員 伊吹 文明

新年明けましておめでとう
ございます。寅年会の皆さま
にとり、本年が良き年である
ことをお祈りし、変わらぬご
厚誼をお願い致します。温か
くお支えいただいた多くの皆
さまのお蔭で、私も連続当選
11回、政治活動も33年となり
ました。前回の選挙の後、衆
議院議長を辞してからも幸い
健康は万全で、各党の同僚政
治家の皆さんはもとより、役
所、各種団体等からの報告や
ご相談ごとの対応、講演・選
挙応援等々、多忙な毎日を通
過しております。

私は初当選以来、日本社会
に受け継がれてきた日本人の
生き方や矜持を大切に、競争
社会・市場経済の避けぬ弊
害を抑え、公正な社会を実現
し、自助の気概と自己抑制を
失わぬ品性ある国民による品
格ある「日本国のかたち」を
目指してまいりました。しか
し現実には、長寿少子化による
労働力不足、豊かさのなかで
の勤労意欲の低下と賃金の高
騰、その結果としての生産拠
点の海外移転、社会保障予算
増加に伴う財政赤字等々が進
んでいます。日本国をむしろ
むこれ等の現象は何としても
回避し、次の世代に良き日本
を引き継がねばと心強く昨今
です。政治の努力は勿論です
が、何より日本人のこれから
の生き方が今後を左右すると
言っても過言ではないでしょ
う。今年も決意を新たにし、



寒つばき
一枝そえる
手洗鉢

日本国と国民のために微力を
尽くしてまいりたいと思いま
す。

結びに、寅年会の今年のご
発展と皆さまのご健勝をお祈
りします。



生産性の向上と工期短縮につながる

使いやすく、安全な足場作りはお任せください

総合葺工事・総合解体工事・総合建築工事

株式会社小寺工務店

本社
神奈川県茅ヶ崎市堤3491 TEL.0467-33-5743 FAX.0467-33-5749
東京支社・資材センター
東京都中央区日本橋浜町2-24-8-502 TEL.03-5847-4095
<http://www.koderakoumuten.co.jp/>
神奈川県知事許可（般-24）第78927号



千葉県浦安市長

松崎 秀樹

また、酉は十二支のなかで唯一の鳥類です。私自身も、大空を舞う鳥のように、力強く羽ばたき、躍動する一年にしたいと考えています。

また、酉は十二支のなかで唯一の鳥類です。私自身も、大空を舞う鳥のように、力強く羽ばたき、躍動する一年にしたいと考えています。

また、酉は十二支のなかで唯一の鳥類です。私自身も、大空を舞う鳥のように、力強く羽ばたき、躍動する一年にしたいと考えています。

また、酉は十二支のなかで唯一の鳥類です。私自身も、大空を舞う鳥のように、力強く羽ばたき、躍動する一年にしたいと考えています。

また、酉は十二支のなかで唯一の鳥類です。私自身も、大空を舞う鳥のように、力強く羽ばたき、躍動する一年にしたいと考えています。

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

衆議院議員

秋元 司



新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

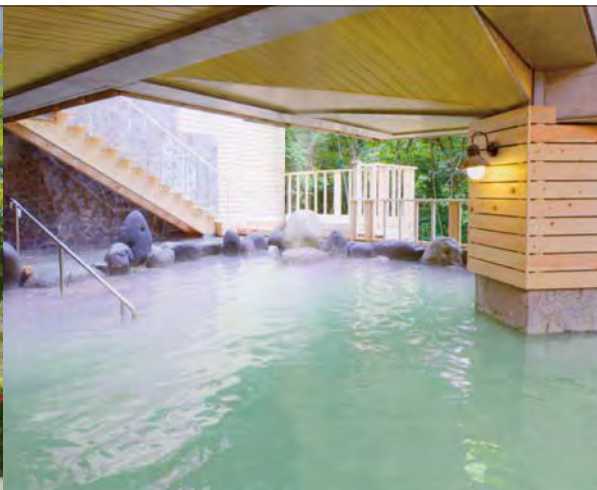
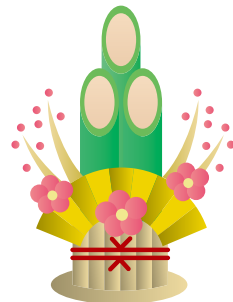
新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

「新たなステージへ向かって」

「新たなステージへ向かって」

「新たなステージへ向かって」

「新たなステージへ向かって」





北海道青年団 OB 会長
元全国市長会副会長（元深川市長）

河野 順吉

います。青年団OB会の使命は歴史を継承しつつ今日の社会に少しでも貢献できるようにと組織を通して相互交流を図っております。

あけましておめでとう
ございます。寅年会の皆様
も誓いも新たに輝やか
しい新年をお迎えされま
したことと思います。私が
皆様との出合いは創設者
であられた浜田元会長・
渡辺名誉会長・北海道で
は斉藤常務各位には多大
なるご指導を頂いており
ます。青年団ＯＢ会も大
阪経済倶楽部も人の絆を
大切にされている会であ
りますことに敬意を表し
ています。青年団ＯＢ会

（直会）に招かれ中島宮司様の乾杯（ご挨拶）を賜り懇談させて頂きました。

田澤義輔先生は明治神宮と青年団の造営奉仕で百年前の青年が伝える明治神宮の歴史について

るが大阪経済倶楽部の皆様と同様人間味あふれ人生の絆の尊さに感謝しています。

全国青年団OB会は昨年9月4・5日北海道定山溪ビューホテルで開催されました。いろいろ

寿先生によって北海道民踊を皆様にご披露され参加者を魅了しました。北海道宣言が採択されOB会としての使命を果すべく決意が確認されました。翌5日は北海道博物館を見学しアイヌの歴

して幸せな年でありますように念じます。私も昨秋明治神宮に参拝させて頂き感謝してございませう。皆様が更なる躍進の年でありますことをご祈念し新年のごあいさついたします。

躍進の年で
ありますように

であられる田澤義輔先生をはじめ私が現役時代では竹下登先生・海部俊樹先生・西岡武夫先生には公私に亘りご指導賜りました。

昨秋11月1日明治神宮秋の大祭に田澤会で参列させて頂き夕御饌の儀

て学ぶべき毎日です。明治神宮鎮座100年は4年後となりました。今日を思えば神宮の森づくりに全国各地の先輩がご貢献されていることに敬意を表し田澤会と明治神宮の連がりある田澤会で皆様からご指導賜つてい

いませ。北の大地へ。北海道新幹線と共にを合言葉に全国各地から参加頂き懐かしく再会しました。台風・大雨と災害がつづき心配されましたが全て予定されておられた皆様が集うことが出来ましたことに天・地・人全

史が有形・無形の文化に
関する専門的研究組織
を有する世界に誇るべき
総合的博物館として、ア
イヌ文化に寄与すると、
ともに多文化共生社会の
実現に貢献しており昨年
高橋はるみ知事の政策の
一つとして以前の北海道



弁護士・法学博士

遠藤 直哉

外国人観光客が急増し、また外国人の留学生や勤労者も着実に増えてきました。英語を中心とする教育に向かいつつあります。いよいよ、T P P、テロ対策などのあらゆる分野で日本人が国際的に活動する時代になりました。グローバルな視点を持つ人材の養成をしなければなりません。そのためには若者達が自由に羽ばたける環境を作る必要があります。しかし、現実には、若者が将来を描けず、たとえば、日本では、少子化が止まりません。また、教育レベルも落

ちてしまっています。負の連鎖が始まっています。なんとか食い止めて、V字回復を目指す必要があります。そのためには、保育園、幼稚園、小学校から大学まですべて無償化することがよいと思います。

「グローバル人材養成」

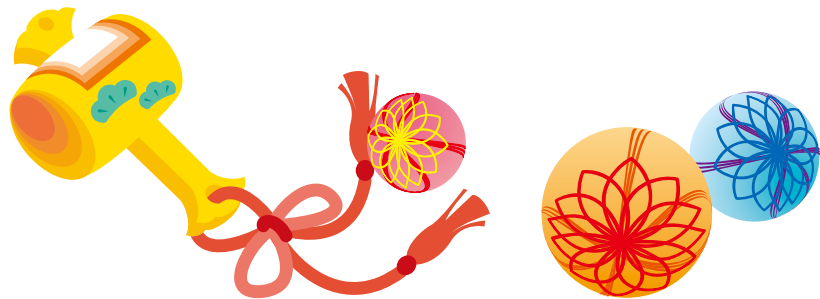
す。欧米ではその方向に向かっています。世界各国の比較の上では、日本では授業料がより高く、奨学金はより少なく、国家予算の内の教育支出の割合はより少なくなっています。

教育レベルもトップからズルズルと10位くらいに下がってきています。世界に遅れを取っているのです。フィンランドでは授業料を無償化した上で、教師をすべて大学院卒とし、各学校の教育方法の自由な

変に向けて」

由を認めたので、教師の発想が豊かとなり、教育熱意も高まり、世界トップに躍り出ました。産業も活性化し、ノキアなど世界企業の誕生となったのです。日本の文科省と日教組

も、画一的でない新しい教育へ向かつてほしいと思います。教育において、平等で負担がなければ、成人後には自由な社会での格差はやむを得ないし、豊かな教育を受けていれば逆転も可能であり、多様なチャレンジも生まれます。また、育児や教育の経済的負担が減り、子供の未来を生き生きと描けるならば、出産も楽しいものとなり、仕事と両立することができます。本年の初夢が実現することを祈っています。



贈答用GIFT・業務用食器・ブライダルGIFT 各種取り揃えております



選べるギフトのお店

陶美苑
TORIEN



■ 住／山形県天童市糠塚1丁目5-17 ■ ☎／023-654-4848 ■ 営／10:00～18:00 ■ 駐／有 ■ 休／日曜



公益財団法人
「ナイスハート基金」
代表理事

瀬田 公和

寅年会の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年は、自然災害が日本中を揺るがせました。まず、四月の十四日、十六日の震度7という熊本県の連続地震があります。震源地の益城町をはじめとして、熊本から大分に及ぶ被害は、直接の死者だけで五十人、熊本城も大きな被害を受け、復興への道のりは、非常に大変だと思います。

幸に大被害は免がれました。この条件を忠実に履行したアフリカ諸国では、食料や燃料費が一晩で暴騰し、暴動が起り、リーダーが処刑されるということが続発したのです。世銀の経済局長は、「改革は一夜（overnight）にして実現しなければならぬ」とし、条件を守らなければ、融資が凍結されました。OECDでは、総裁のご了解を得て、世銀に対して、最大の協調融資国として日本は、個別事情に配慮してより柔軟な条件付き融資であるべきと考える、条件設定の際にわれわれと摺合せをして貰いたいと強く申し上げて改善を実現しました。日本の資金で世界銀行とOECDの共同研究を実施、その成果として「東アジアの奇跡（経済成長と政府の役割）」という本が出版されました。すべてを市場にまかせるのではなく、政府がなすべき役割があるということを立証したものでした。

我が国は、現在も東日本大震災などからの復興のために努力を重ねていますが、私たちもこの辛い経験を生かして、災害への備えを怠らないように、努力しなければなりません。

私に関係している「ナイスハート基金」では、東日本大震災以後、福島県、岩手県、宮城県等の障害のある方々への取りくみの一環として、ノンバーバルコミュニケーションに力を入れています。ノンバーバルコミュニケーションは、音声言語書き言葉、手話など、いわゆる「ことば」を一切使うことなく、自分の意志を伝達したり、相手の気持ちを感ぜたりしようとするものです。

被災地において、特に慣れない環境の中で生活している子供たちは、言葉で表現できない、孤独の中に沈み、自分の意志や感情を相手に伝えることが出来ず、また、相手の気持ちを感ぜることが出来なくなっています。ノンバーバルコミュニケーションは、そうした子供たちを暖かくつつみ、子供たちが新しい環境の中で、明日への希望を持つための有効な方法です。私たちは、今年もノンバーバルコミュニケーションを活動の中心にすえて、特に熊本県の被災地を中心として実施したいと考えています。

国際障害者年以來、私たちの組織の活動の中心として実施してきた「ふれあいのスポーツ広場」障害を持つ子供たちの運動会も、自動車総連の労働組合の皆さまの暖かい協力を得て、全国約四十の都市で実施できるようになり、今年もがんばって計画立案中です。

結びに、この一年が寅年会の皆さまにとってすばらしい年になることを祈念し、新年のご挨拶といたします。



世界貿易センター東京相談役

菊本 宏

ねてより考えております。

一、現代世界は、第二次大戦後冷戦を克服し、普遍的な価値を共有する国々による各国間の垣根を低くするフラットな世界、グローバリズムの弊害が出てきて、真逆の排外的ナショナリズムへ急速に傾斜しつつあります。

グローバリズムの恩恵に取り残された先進国の工業地帯の労働者や、移民や難民に職を奪われた人々、そしてIT技術に対応するスキルアップを図れなかった人々の怒りがもたらした当然の逆流と云えます。

私は、このように大きな振りの子ゆれの原因は、変化を滑らかに進めて行けない欧米キリスト教国及び中近東・アフリカのイスラム教諸国をおしなべて支配する一神教をベースとする原理主義志向にあると見ています。

しかし、アメリカを中心とする勢力が支配する世銀・IMFが打ち出す途上国支援プログラムは、すべてワシントンのオフィスの中でデザインされた後に「ワシントンコンセンサス」と呼ばれる新自由主義的経済政策「世界一律の、構造改革条件付き融資であり、途上国側の発展段階の違いや国情の違いは、全くと言ってよいほど無視したもの

でした。この条件を忠実に履行したアフリカ諸国では、食料や燃料費が一晩で暴騰し、暴動が起り、リーダーが処刑されるということが続発したのです。世銀の経済局長は、「改革は一夜（overnight）にして実現しなければならぬ」とし、条件を守らなければ、融資が凍結されました。OECDでは、総裁のご了解を得て、世銀に対して、最大の協調融資国として日本は、個別事情に配慮してより柔軟な条件付き融資であるべきと考える、条件設定の際にわれわれと摺合せをして貰いたいと強く申し上げて改善を実現しました。

日本の資金で世界銀行とOECDの共同研究を実施、その成果として「東アジアの奇跡（経済成長と政府の役割）」という本が出版されました。すべてを市場にまかせるのではなく、政府がなすべき役割があるということを立証したものでした。

このことは、EU官僚群が一律にメンバー各国に押しつけていた。動物と比べたときの人間の本質的な違いは何か？犬の喧嘩を観察すると、一方が負けを認めて仰向けの姿勢をとって抵抗を止めると、勝った犬はそれ以上攻撃を加えることなくその場を離れます。動物は、本能を通して神による「直接支配」を受けているからです。理性と知性を与えられて無垢無心の楽園を追放された人間は、未完の人間候補としてこの世に生まれ出でて、いろいろな人々と接触しながら理性と知性と感性を磨いて、折り合いをつけながら生きて行くことに

よって徐々に真の人間となつて行くべき存在なのです。それだけに、動物よりもはるかに残酷・残忍な言動を取ることはしばしば起こるのです。人は何を目的として生きて行くのかと問われれば、「自分自身がより人間らしくなれるように努力し、かつ、自分がこの世に生きている間、周りの人々が自分の存在によってより幸せになれたと云われるようにに貧者の一灯一隅を照らす努力を続けること」だと私は思います。さだまさしの「命の理由」という歌にあるように、「人は幸せになるためにこの世に生まれて来たんだよねー」です。法然上人・詩人後藤静香などの思想もそうです。市場というものも人間が人間社会のために考案したものであれば、その本質も「折り合いをつけて行く」ということにあるべきです。

市場原理主義は、一神教的であり、このような市場の本質、人間性の本質から解離していること云々ねばなりません。2012年2月に久間元防衛大臣のご引率の下この寅年会メンバーで、中国大使館を訪問したとき、公使は「中

大地の恵み
海から苦汁
緑の山に
感謝して
天城の銘水
流し込む
うまみ
引き出す
その技は
百年続か
一日の
一食
一神

ご注文方法のご案内

0557-37-3530

お電話 月曜～土曜 9:00～17:00
日曜はお休みさせていただきます。

0557-37-0636

FAX ご注文書にご記入の上、そのままファックスにてご送付ください。

ホームページ

下記のホームページでも販売しております。
<http://www.misakaya.com/>

楽天市場でも販売しております。
<http://www.rakuten.co.jp/misakaya/>

(有)三坂屋食品 〒414-0054 静岡県伊東市鎌田968-7



一般財団法人仁泉指導会
理事

黒田 茂則

新年明けましておめでとうございます。今年も皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

イタリアの憲法改正の国民投票によって欧州の政治的混乱、ポピュリズムが世界の潮流となるか英国の欧州連合（EU）の離脱、アメリカの大統領選挙によるドナルド・トランプ氏の勝利、イタリアではレンツィ政権の打倒とポピュリストの運動が世界各地に勢いをつけて欧州連合から離脱をめざしている。又、オーストリアの極右政党の台頭、今年にはオランダ、フランス、ドイツの総選挙が予定されており、反EU、反移民をかけるポピュリストが世界を混乱に、特に日本経済に打撃をあたえ

る心配をしている。まず、イタリアの国民投票については、欧州では、唯一の景気後退をしている国であり、今後リセッションするだろう。銀行が危ないし、銀行のシステムをサポートしないとだめになるだろう。オランダについては、反移民派が勝つとなれば、フランスにも影響が大きい市場に与えるリスクは大きい。ドイツはメルケル首相の対抗馬はいないし、フランスも極右ルペン氏は無理だろうが、今年2017年は3月のオランダの総選挙、4月からのフランス大統領

「今年の世界経済はどこに向かうか」

選挙、9月はドイツの総選挙が予定されている。なかでもフランスの極右政党の国民戦線のマリヌ・ル・ペン党首の人氣も高く、もしルペン氏が大統領に当選すれば、ドイツと並ぶ欧州の大国フランスのEU離脱が現実味を帯び、今まで

氏が当選をした。オランダの総選挙で極右政党、自由党のウィルダース党首の支持率が上昇して総選挙で第1党になれば同じように保護主義が優先するだろう。

フランスではミッテラン政権が外国人労働者を社会に結合させることを認め移民の存在感が高まった。全人口の10%が移民であった。しかし、リーマンショック後、経済が悪化し移民への反感が強まり、24歳までの失業率は25%と高く大規模なテロ事件が3度発生するなどオランダ政権は効果的な改善策を進めることが出来ず、右派の政党が白国第一、エリート政治はダメと唱えて支持を拡大している。

ポピュリズムが悪いといえないが中長期的に経済や社会の安定に必要な政策を出せると限らないから既存の政治家への不満、また重要な論議を有権者が理解しにくい。フランスのEU離脱が現実味をおびると、世界経済にも大きな打撃を与えるだろう。

来年の4月23日のフランス大統領選挙は樂觀的には社会党・中道、石派陣営の当選がこのましい。又、悲觀的なルペン大統領の誕生はフランスのEU離脱、その他欧州各国の反EU、自国優先の政治が世界情勢の不安定さを増し、世界経済が縮小し各国の保護主義が増大し、世界の金融市場が大きく動揺するかもしれない。



エム・メディカル・マーケティング
相談役

森本 雅彦

新年明けましておめでとうございます。本年が良い年でありますよう謹んでお慶び申し上げます。

私は、高齢化社会を迎える日本に対して、『福祉と医療の複合型メディカルタウン』を企画・設計をする仕事を行っております。『福祉と医療の複合型メディカルタウン』とは、開業医院・調剤薬局だけでなく、サービス付き高齢者住宅やグループホーム・有料老人ホーム等々を併設した複合型タウンの事で御座います。その他、役所・図書館・フードショップ・ショッピングセンター等も併設されたタウンも建設されております。しかし、コンビニエンスストアだけは、売上第1位が、タバコである事から、見送られている事が多い現状で御座います。もちろん、この仕事は、私だけでは出来ません。行政の方々・地主様・医師・ハウスメーカー様・介護士・薬剤師等々、多くの皆様の御協力

が不可欠です。行政の方々には、必要な市道を作ってもらったり、農振除外・農地転用手続きの手助けを頂いたり等、御指導をして頂いております。地主様には、地域への貢献として、土地を提供して頂いております。その際、建て賃など、初期投資が少なくなる様、配慮もして頂いております。

福祉と医療の複合型メディカルタウンを

医師に関しては、郊外や医師不足の地域にて医療ばかりでなく、メディカルタウン内のサービス付き高齢者住宅やグループホーム・有料老人ホーム等々への往診を行って頂いたり、看取りに関しても、前向きに御協力を頂いております。ハウスメーカー様には、事業主になって頂き、事実上の『福祉と医療の複合型メディカル

タウン』の運営を行って頂いております。また、『まちづくり』のプロフェッショナルとして、コーディネートに関して、御意見を頂いております。

次の介護士が、1番の問題点なのですが、高齢化社会の現状では、日本人の介護士だけでは、とても補いきれません。今後は、外国人介護士の育成および導入が不可欠と

のお宅に、飲み忘れたお薬が御座いませんか？医師には、高血圧の薬などを飲み忘れた事を言えずに、先月同様の錠数を頂いて来た、記憶が、御座いませんか？その様な事が重なり、残薬が増えていくのです。そこで、在宅へ訪問する薬剤師が必要になっていくのです。医師には飲み忘れた事を言えない高齢者患者さんに、訪問薬剤師が、血圧を測りながら、「少し、今日は、血圧が高いですね」と、やさしく聞くだけで、医師には言えない事が、「そういえば、昨日と今日、お薬を飲むのを忘れてました！と、答えてくれる事でしよう。これだけで、残薬が減り、効果の強い、高価な薬剤への変更が防げるのです。これこそが、『福祉と医療の複合型メディカルタウン』の相乗効果なのです。

最後に、なぜ、サービス付き高齢者住宅等が必要なのかと言う事を、私なりの意見を述べさせていただきます。平成30

新品も中古も
足場の事なら
足場市場

足場市場 検索

http://ashibaichiba.com/

070-5456-8654 平日・土 7:00~19:00 担当 田中

ファースト・オリエント株式会社
(First Orient)とは、「一流の輝き」

【事業内容】
主に、不動産オーナーや投資家のために、投資効率を上げる業務全般において、他者と比較して、高利回りの達成値を確保し、不動産物件の市場競争力を上げる原動力となっています。
特に、大手証券・金融・不動産各社が運営する不動産ファンド等へ物件卸し案件や、エグゼクティブ向け不動産運用物件の取引と運営管理実績によって、独自の位置を確立しています。
高質な情報ソースと安価な仕入れ、優良物件に加工変身させる技術とスピードの速さ、周辺市場価格を上回るリーシング実績を達成しています。

1. 投資案件の企画・仲介業務（私募ファンド業務）
2. 投資不動産の賃貸仲介業務（リーシング業務）
3. 投資不動産のアセットマネジメント・プロパティーマネジメント・ビルマネジメント
4. 施工図業務
5. 建物の企画設計建設・リニューアル・リフォーム業務
6. 屋上緑化に関するコンサルティング・設計施工・緑化部材ブラファウントの東日本総代理店業務

〒152-0012 東京都目黒区洗足 2-28-17 マスターズTハウス
電話：03-6426-2750(代表) FAX：03-3785-0111

挨拶文いただいた先生方企業家

 平成 26 年 千葉県浦安市長 松崎 秀樹	 平成 13 年 キッコーマン株式会社 専務取締役 茂木 賢三郎	 平成 20 年 民主党 副代表 衆議院議員 前原 誠司	 平成 16 年 大阪商工会議所副会頭 大和ハウス工業(株) 最高経営責任者 代表取締役会長 樋口 武男	 平成 24 年 自由民主党 幹事長 衆議院議員 伊吹 文明
 平成 20 年 積水ハウス株式会社 取締役専務執行役員 稲垣 士郎	 平成 19 年 (株) 浅 沼 組 代表取締役社長 浅沼 健一	 平成 14 年 ダイハツディーゼル株式会社 代表取締役社長 渕田 和郎	 平成 15 年 オリックス・レンテック株式会社 会 長 佐々木 俊二	 平成 14 年 鉄建建設株式会社 専務取締役 宮崎 文雄
 平成 14 年 前大阪高等検察庁検事長 弁護士・国士舘大学法学部教授 杉原 弘泰	 平成 10 年 株式会社東京放送 専務取締役 中澤 忠正	 平成 13 年 栗田工業株式会社 代表取締役社長 三東 崇秀	 平成 14 年 日本ペイント株式会社 副社長 上埜 博基	 平成 16 年 戸田建設株式会社大阪支店 常務取締役支店長 浜辺 鶴志
 平成 8 年 大成建設株式会社 常務取締役 武岡 茂生	 平成 7 年 日本航空株式会社 取締役 兼子 勲	 平成 10 年 住宅・都市整備公団 副総裁 鹿島 尚武	 平成 13 年 全日本空輸(株) 取締役 益本 巽	 平成 10 年 伊藤忠商事株式会社 常務取締役 福本 昌弘
 平成 5 年 全日本航空事業連合会理事長 近藤 憲輔	 平成 4 年 日本興行銀行取締役 中村 宏	 平成 6 年 不動建設専務取締役 細谷 昌平	 平成 5 年 西濃運輸取締役社長 田口 義嘉壽	 平成 4 年 三菱地所取締役 青木 繁

（順不同）

寅年会 30 周年 創刊より今日				
 平成 28 年 衆議院議員 国務大臣 (オリンピック担当) 遠藤 敏明	 平成 15 年 奈良県知事 柿本 善也	 平成 24 年 衆議院議員 三ッ矢 憲生	 平成 7 年 株式会社熊谷組 専務取締役 吉崎 蓮一	 平成 26 年 衆議院議員 内閣府副大臣 西村 康稔
 平成 18 年 株式会社テレビ朝日 取締役人事局長 武田 徹	 平成 16 年 株式会社大林組 専務取締役 桑原 章次	 平成 14 年 吉本興業株式会社 常務取締役 平戸 康弘	 平成 16 年 新日本製鐵株式会社 常任顧問前副社長 関 哲夫	 平成 19 年 株式会社不動テトラ 取締役執行役員副社長 竹原 有二
 平成 11 年 株式会社ホリプロ 社 長 小田 信吾	 平成 11 年 ジャスコ株式会社 専務取締役 榎本 恵一	 平成 13 年 三菱商事株式会社 代表取締役副社長 古川 洽次	 平成 13 年 三菱マテリアル株式会社 副社長 鈴木 英夫	 平成 13 年 前田道路株式会社 常務取締役 岸 正平
 平成 10 年 川崎製鉄株式会社 常務取締役 山本 貞一	 平成 11 年 日本板硝子株式会社 社 長 出原 洋三	 平成 11 年 小田急電鉄(株) 専務取締役 (株)小田急百貨店 社長 利光 國夫	 平成 11 年 株式会社イトーヨーカ堂 取締役副社長 佐藤 信武	 平成 7 年 九州旅客鉄道株式会社 副社長 田中 浩二
 平成 5 年 新日本製鐵取締役 猪熊 研二	 平成 5 年 外務省条約局長 丹波 實	 平成 4 年 JR 西日本旅客鉄道 常務取締役鉄道本部長 井澤 勝	 平成 5 年 清水建設取締役 村上 謙一郎	 平成 4 年 トーメン常務取締役 尾崎 吉兵衛

（順不同）



謹賀新年

旧年中は格別のご愛顧を賜わり厚く御礼申し上げます
今後とも何卒よろしくお願い致します
平成29年 元旦



株式会社 映像新社 代表取締役 プロデューサー 高橋利雄 〒130-0026 東京都墨田区両国四―三二―一九―三〇七 TEL 03―六六五九―五四四九 FAX 03―六六五九―五四四九	株式会社 映像新社 代表取締役 高橋利雄 〒130-0026 東京都墨田区両国四―三二―一九―三〇七 TEL 03―六六五九―五四四九 FAX 03―六六五九―五四四九
株式会社 エム・メデイカル・マーケティング 相談役 森本雅彦 〒940-2106 新潟県長岡市古正寺三―三三七 TEL 080―1061―六三二九	株式会社 エム・メデイカル・マーケティング 代表取締役社長 石原真一 〒325-0061 栃木県那須塩原市末広町七―一九二 TEL 0287―六二―三七五七
株式会社 オオホリ建託株式会社 代表取締役 大江文彦 〒990-0074 山形県山形市芳野一九―一 TEL 023―六一五―六四六八 FAX 023―六一五―六四八〇	財団法人 仁泉指導会 理事長 黒田茂則 〒164-0002 東京都中野区上高田五―一―一五 TEL 090―九三四四―一三二七
株式会社 オリエントコミュニケーション株式会社 代表取締役社長 小黒康夫 〒105-0012 東京都港区芝大門二―四―八 TEL 03―五四〇八―五五六〇 FAX 03―五四〇八―五五六五	株式会社 東都建築設計 会長 恩田正夫 〒262-0011 千葉県千葉市花見川区三角町五一―三一―八 TEL 090―二四七〇―一〇九五 FAX 03―六四五八―六三一六
株式会社 小寺工務店 代表取締役 小寺正記 〒253-0006 神奈川県茅ヶ崎市堤三四九―一 TEL 0467―三三―五七四三 FAX 0467―三三―五七四九	株式会社 有限会社 陶美苑 代表取締役 大江賢一 〒994-0014 山形県天童市糖塚一―五―一七 TEL 023―六五四―四八四八 FAX 023―六五三―六三五二
株式会社 コーヨー堂 代表取締役社長 山中清貴 〒135-0044 東京都江東区越中島一―二―六 TEL 03―三六三〇―〇〇三一 FAX 03―三六四一―九四四八	株式会社 菅井デザインオフィス 代表 菅井博文 〒220-0023 神奈川県横浜市中区平沼一―一―二 TEL 045―五三三―四一三六 FAX 045―五三三―四一三六
丸の内産業株式会社 代表取締役 千頭俊彦 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂二―一五―一 TEL 03―三四六二―一六九二 FAX 03―三四六二―一六九二	日東商会株式会社 佐竹勘一 〒170-0005 東京都豊島区南大塚三―三二―七 TEL 03―六九一―二一八四 FAX 03―六九一―二一八四
株式会社 数島ファーム ホテル・フロラシオン那須 会長 滝沢和夫 〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙一七九六 TEL 0287―七六―六三三八 FAX 0287―七六―三三八七	二十一世紀政策科学研究会 特別顧問 会長 蕪木豊 鳴川洋一 〒177-0045 東京都練馬区石神井台一―十二―二十 TEL 03―三九〇四―三三〇八

（アイウエオ順）



株式会社 映像新社
代表取締役

高橋 利雄

お陰様で、毎年映画の制作に携わることが出来てますが、欧米と違い日本では、好奇心目では見る物の、何故か

新年明けましておめでとうございます。皆様におきましては、本年が良き年であることをお祈り致します。私も子役時代を含め、芸能業務一筋で気がついたら60年になりました。一般社会では定年が過ぎて、新たな人生を考えても良い年の筈・しかしながらアナログからデジタルにと目まぐるしく変わる今日について行くのが精一杯で、まだまだ勉強しなくてはと休んで等いられません。

しかし、昨今の数多いメディアの存在により、メインユーザーと言え人達(特に若い情報に敏感な層)へのアプローチが弱い現状も見られます。現状にあったような映画文化に対する対応を映画製作、メディアも考えて

理解されないのが現状です。映画・音楽・演劇という文化的なものとしての映画の存在位置は変わっておりません。大手新聞社などには現在も文化部・学芸部の中でも映画担当というセクションがあり、映画の持つ意味、存在などを記事として紹介、批評などを行っています。

去る文化となる可能性があり。ネット社会の急激な発展と共に、出版業界の衰退も一例でしょう。現在、地方創生、活性化の担い手として、映画のロケ地として各地域からお声が掛かりますが、地方に何えま

性化の担い手として、映画のロケ地として各地域からお声が掛かりますが、地方に何えま

現代社会では、豊かさ故なのか、いともたやすく生への執着を捨て自殺への道を選択し、あるいは他人の生命を軽んじ、理由もなく人を殺めてしまう。友情も愛情も上辺だけの関係が続け、保身のために距離を置いて手を差し伸べない。そんな時代だからこそ、皆様の御協力の基、今年も映画を通じて絆、愛、感動とをメッセージたい

現代社会では、豊かさ故なのか、いともたやすく生への執着を捨て自殺への道を選択し、あるいは他人の生命を軽んじ、理由もなく人を殺めてしまう。友情も愛情も上辺だけの関係が続け、保身のために距離を置いて手を差し伸べない。そんな時代だからこそ、皆様の御協力の基、今年も映画を通じて絆、愛、感動とをメッセージたい



株式会社フジコー
代表取締役会長

山本 厚生

高校の同窓会の席で、「映画」について熱心に語っている監督の姿を見たのが最初だった。私の少し後輩にあたるこの男にちょっと興味を持った。鉄一筋に50年以上やって来た私だが、全く縁のない「映画製作」は遠い「芸能界」の話だとばかり思いきや、北九州発で映画を造りたい、それは、地方創生の一環であるし、街づくりにつながるんだと言う。この男は映画製作費への出資を呼び掛けているのは分かったし、私は直感的

に協力してやろうと思ったのである。ところが、いざ始めてみると、楽しさと同時に、如何に大勢のスタッフ、俳優達がかかわっている、製作現場は半端なく、大変だと言う事が分かった。エグゼクティブプロデューサーなどと言うクレジットを与えられ、その意味も深く考えずに「映画製作」に関わったのである。早朝から、夜まで、小倉・門司港など、100人近いスタッフ・キャストがロケ地を転々としながらの撮影。しかし、撮影は手際良く大きな

トラブルもなく進んだ。私も、勿論、毎日は無理だったが、時には現場に顔を出した。俳優さん達は皆、気さくですぐ友達に慣れた。スタッフの作業は細分化されていて、1人として無駄な動きをしていない者はいないように見えた。私の役割は「製作費」の調達だと、撮影が進むにつれ、認識を深め、覚悟しなければと思うようになった。が、中途半端ではない。周囲の同窓生、取引先、知人に声を掛け、映画への協賛・参加を呼びかけた。「街づくり」を

大きな目標としてかげながら。真夏の7、8月をかけて撮影は無事に終了した。打ち上げはお祭り騒ぎだった。この瞬間の為にスタッフは仕事してるんだと思ったりした。そして、映画は完成した。私の「子供」のようにも思えるから不思議だ。北九州の力で、北九州オーロケの文字通り北九州発の映画が完成した事に胸を張りたい。全てのスタッフ、キャストの皆さん、お疲れ様でした。

グッバイエレジー Goodbye Elegy

夢を追いかけて、一度は捨てた故郷。友の死をきっかけに、数十年ぶりに帰ってきた60歳を過ぎた映画監督の男が、不器用にも熱く駆け抜けた友の人生を懐かしい街並みを歩きながらたどり、郷里と家族への愛、そして、果てぬ映画への想いに気付く。「映画のなかでもう一度会いたい」。男は再起をかけて、友を主人公とした脚本を書き始める。

誰もが心に抱く故郷を思い起こさせ、人生半ばを過ぎてもなお「生き直す」勇気を与えてくれる、切なくも優しいかつてない感動作が誕生した。

主人公の映画監督を演じるのは、実年齢に近い役で円熟の輝きを放つ大杉蓮。今は亡き親友に吉田栄作、その妻に石野真子、映画館の館主に藤吉久美子が扮する。

本作は、小倉・門司港など昭和レトロな町並みが魅力で、これまでに200以上の撮影が行われた映画の街「福岡県北九州市」でオールロケを敢行。映画少年であった主人公と親友が映画館に通い将来を語りあう場面では実際にある「小倉昭和館」が舞台となり、憧れの銀幕スター・赤木圭一郎の主演作『霧笛が俺を呼んでいる』の貴重な本編映像が登場する。また、過去に石原裕次郎や高倉健を主演に何度も映画化された北九州市出身の作家・火野葦平の『花と龍』へのオマージュが垣間見られ、実際に『花と龍』最新版を準備中である地元出身の三村監督の半自伝的なエピソードが盛り込まれている。ぜひご高覧下さい。

映画の灯は消せない

「郷里」への想い、親友への哀歌、重ねあわせて描く北九州版「ニュー・シネマパラダイス」

グッバイエレジー

Goodbye Elegy

監督・脚本 三村 順一

大杉 蓮 石野 真子 藤吉 久美子 吉田 栄作

中村 亜季子 仁科 亜季子 森田 順平 森永 悠希 飛田 大樹 佐々木 希江

www.goodbyeelegy.com
@goodbyeelegy
www.facebook.com/goodbyeelegy

2017年3月25日より
有楽町スバル座ほか全国順次ロードショー

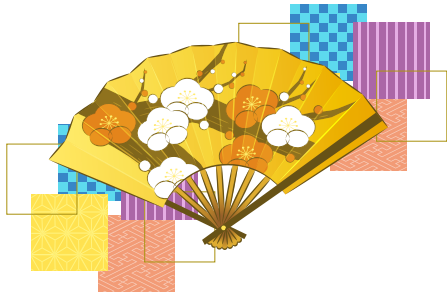
駒井 健二（住商リース㈱ 取締役）
後藤 尚志（日新製鋼㈱ 常務取締役）
佐々木俊二（オリックス㈱ 常務取締役）
佐々木基進（コスモ石油㈱ 常務取締役）
佐々木三郎（シルバー精工㈱ 常務取締役）
佐藤 達也（アンリツ㈱ 取締役）
佐藤 靖範（川崎汽船㈱ 常務取締役）
坂巻持干男（東亜道路工業㈱ 常務取締役）
斎藤 正道（東邦チタニウム㈱ 常務取締役）
酒井 俣雄（扶桑レクセル㈱ 取締役）
志賀 正毅（東急建設㈱ 取締役）
清水 明（カシオリース㈱ 社長）
篠田 哲志（東洋証券㈱ 社長）
白岩 宏（三井物産㈱ 取締役）
渋江 克彦（東京海上火災保険㈱ 常務取締役）
柴田 直登（㈱リコー 専務取締役）
清水 信（日本電子計算機㈱ 常任監査役）
浄弘美津子（上新電機㈱ 社長）
末兼 正純（㈱大林組 取締役）
杉山 雅英（㈱神戸製鋼所 常任顧問）
薄田 元司（㈱名村造船所 取締役）
角園 哲郎（㈱メイセイリード 社長）
曾山 真而（太平洋海運㈱ 取締役）
田谷 光男（㈱テクノノ菱和 専務取締役）
田辺 信（日本信販㈱ 専務取締役）
田中 重穂（三菱重工業㈱ 取締役）
田中 英夫（㈱静岡銀行 常務取締役）
田中 紀之（戸田建設㈱ 取締役）
武市 章（東京ガス㈱ 取締役）
高見沢秀典（共同印刷㈱ 専務取締役）
高山 博之（㈱オーバル 取締役）
高橋 正彌（日本精糖㈱ 会長）
竹内 隆之（高砂香料工業㈱ 取締役）
有 二（不動テトラ㈱ 副社長）
谷口 孝（ナショナル証券㈱ 専務取締役）
谷野 浩二（㈱奥村組 常務取締役）
玉井 充（キャノン販売㈱ 取締役）
遠本 明（コスモ証券㈱ 取締役）
辻本 均（住友建設㈱ 社長）
土田 幹夫（東京精密㈱ 取締役）
土田 茂（わかもと製薬㈱ 常務取締役）
常森 治（ココハマタイヤ中部販売㈱ 取締役）
鶴田 治樹（高砂香料工業㈱ 専務取締役）
寺田 信三（㈱ニチレイ 常務取締役）
十河 金光（㈱ナイガイ 取締役）
東條 和彦（三菱商事㈱ 常務取締役）
遠山 智（三菱自動車工業㈱ 副社長）
土手 重治（NKK㈱ 社長）
七尾 忠（千代田生命保険（相） 専務取締役）
中岡 進（㈱イチケン 専務取締役）
中澤 忠正（東京放送㈱ 専務取締役）
中澤 弘生（東芝セラミック㈱ 取締役）
中野 利之（㈱I N A X 専務取締役）
中村 宏（㈱日本興業銀行 取締役）
中村 陽一（住友不動産㈱ 専務取締役）
夏目 光春（NECシステム建設㈱ 常務取締役）
長澤 秀宣（コスモアスファルト㈱ 副社長）
南部 裕一（UR新都市センター開発㈱ 社長）
新沼 厚生（㈱アドバンテスト 取締役）
西川 孝七（日東ベスト㈱ 専務取締役）

日光 勇吉（㈱ほくやく 常務取締役）
根本 紘一（東京電力㈱ 取締役）
野田 順弘（㈱オービック 社長）
畑 利治（㈱カナデン 常務取締役）
長谷部清光（名鉄引越サービス㈱ 社長）
浜中 康二（国際証券㈱ 常務取締役）
服部 辰雄（三井海上火災保険㈱ 常務取締役）
原 敏人（㈱アドバンテスト 取締役）
半田貞治郎（㈱サイバーファーム 社長）
東川 昇（西松建設㈱ 取締役）
日向 正巳（一成証券㈱ 副社長）
日野 真八（五洋建設㈱ 常務取締役）
姫田 昌孝（太平工業㈱ 取締役）
平林 浩介（大日本印刷㈱ 常務取締役）
平山 英和（安田信託銀行㈱ 取締役）
廣江 恒夫（住友海上火災保険㈱ 専務取締役）
廣田 雅良（㈱ダイヘン 専務取締役）
福永 茂樹（クリナップ㈱ 専務取締役）
福地 潔（東レ㈱ 取締役）
筆本一三（㈱富士通研究所 常務取締役）
藤井 元孝（日産建設㈱ 取締役）
藤縄 正俊（㈱大林組 常務取締役）
船橋 慶一（秋田朝日放送㈱ 専務取締役）
古川 國男（三菱樹脂㈱ 取締役）
古澤 武雄（三洋証券㈱ 常務取締役）
細谷 昌平（不動建設㈱ 副社長）
星野 宏敏（東洋信託銀行㈱ 常務取締役）
本田 龍三（大阪スタadium興業㈱ 専務取締役）
真鍋 勉（三井不動産㈱ 常務取締役）
前田 格義（和光証券㈱ 常務取締役）
前川日出夫（シチズン時計㈱ 専務取締役）
前田 隆士（サンウェーブ工業㈱ 常務取締役）
正木 節（三菱レイヨン㈱ 専務取締役）
松岡 武三（富士通電機㈱ 常務取締役）
松田 謙一（新日本無線㈱ 取締役）
松下 正幸（三菱石油㈱ 副社長）
松谷 輝雄（㈱鴻池組 取締役）
三浦 勝彦（ヤマハ発動機㈱ 取締役）
三坂 泰彦（鬼怒川ゴム工業㈱ 社長）
三輪 俱侑（㈱富士銀行 常務取締役）
水越 浩士（㈱神戸製鋼所 社長）
水谷 靖治（野崎産業㈱ 取締役）
宮崎 文雄（鉄建建設㈱ 専務取締役）
宮本 貞和（味の素㈱ 常務取締役）
南 俊輔（三菱レイヨン㈱ 取締役）
武藤 高義（カルビス㈱ 社長）
茂木賢三郎（キッコーマン㈱ 専務取締役）
森崎 中（日本ハム㈱ 専務取締役）
八木 基雄（住友金属工業㈱ 常務取締役）
矢代 瑛（第一生命保険（相） 常務取締役）
矢野 武（新東工業㈱ 会長）
山口 寛治（三菱商事㈱ 副社長）
山崎 建人（三菱地所㈱ 常務取締役）
山田 治（東洋証券㈱ 社長）
山辺 正顕（旭硝子㈱ 取締役）
山下 政和（㈱オーエムシーカード 取締役）
吉崎 連一（㈱熊谷組 専務取締役）
吉田 祥昭（東京証券㈱ 取締役）
吉田 彪（中外製薬㈱ 取締役）
吉野平八郎（㈱マルエツ 社長）

吉見 守翁（㈱クレディ・セゾン 取締役）
横畠啓太郎（住友商事㈱ 副社長）
米濱 鉦治（㈱リンガーハット 会長）
米田 幸正（㈱C F S コーポレーション 社長）
鷲塚 諫（シャープ㈱ 副社長）
脇坂 銃三（飛鳥建設㈱ 取締役）
渡辺 敬徳（東陶機器㈱ 常務取締役）
渡邊 克彌（三井海上火災保険㈱ 専務取締役）
濱田 守久（大阪経済倶楽部 会長）
大門 彰（NECシステム建設㈱ 常務取締役）
土田 博（那須電機商事㈱ 社長）
土屋 裕（三菱ガス化学㈱ 専務取締役）
筒井 高志（㈱ジャスダック証券取引所 社長）
鶴田 治樹（高砂香料工業㈱ 専務取締役）
利光 國夫（小田急電鉄㈱ 会長）
土佐 紀佳（東邦化学工業㈱ 常務取締役）
東郷 武（大和ハウス工業㈱ 社長）
友澤 宏（不動建設㈱ 副社長）
堂本 雄司（東洋製罐㈱ 取締役）
滑川 源夫（東鉄工業㈱ 取締役）
中尾 全宏（アサヒ飲料㈱ 常務取締役）
中神 靖雄（三菱重工業㈱ 常務取締役）
中川 康彦（㈱関電工 副社長）
中嶋 成光（福助㈱ 取締役）
中野 克彦（富山化学工業㈱ 社長）
永井 昌平（オリンパス光学工業㈱ 常務取締役）
長門 敬（小松建設工業㈱ 取締役）
長野 重夫（東芝テック㈱ 取締役）
南平 哲郎（東洋エンジニアリング㈱ 取締役）
二井 重信（セントラル硝子㈱ 取締役）
西村 時雄（宇徳運輸㈱ 取締役）
西川 嘉伸（全日本空輸㈱ 取締役）
野口 正吉（合同酒精㈱ 専務取締役）
野澤 範好（メルクス㈱ 取締役）
羽場 良和（㈱大林組 常務取締役）
土師 一郎（㈱UIRリンゲージ 社長）
花房正次郎（㈱新井組 社長）
早崎 健（住友海上火災保険㈱ 取締役）
林 宏（三洋証券㈱ 取締役）
原 進（日興証券㈱ 副社長）
樋口 武男（大和ハウス工業㈱ 会長）
日和崎一郎（㈱アイ・ティ・フロンティア 社長）
姫野 有文（佐世保重工業㈱ 社長）
平沼 昌均（㈱新井組 取締役）
平山 百武（㈱東電通 常務取締役）
廣岡武史朗（千代田化工建設㈱ 取締役）
廣田弘太郎（㈱ミクニ 取締役）
廣田 新次（㈱浅沼組 常務執行役員）
福田 徳之（住友信託銀行㈱ 常務取締役）
福丸 容吉（㈱都市みらい推進機構 常務理事）
深井 哲郎（㈱山種産業 取締役）
藤井 明（新晃工業㈱ 社長）
藤江 恂治（㈱高岳製作所 取締役）
古館 昭（㈱さくら銀行 常務取締役）
古川 治次（三菱商事㈱ 副社長）
遠見 匡文（㈱エイベックス 取締役）
保志 忠彦（㈱第一興商 代表取締役）
星崎 治男（イーバンク銀行㈱ 副社長）
堀口 元生（大日本塗料㈱ 常務取締役）



真橋 敏夫（大東京火災海上保険㈱ 常務取締役）
真鍋 長久（明治乳業㈱ 常務取締役）
前川 則夫（日本原子力発電㈱ 常務取締役）
益本 巽（全日本空輸㈱ 常務取締役）
松井 惇夫（秩父小野田㈱ 常務取締役）
松田 浩二（ショーボンド建設㈱ 取締役）
松本 祐一（三菱化学㈱ 常務取締役）
三上 進（㈱よみうりランド 取締役）
三浦 良雄（中外鉱業㈱ 取締役）
三輪 潔（森尾電機㈱ 社長）
三品 二郎（野崎印刷紙業㈱ 専務取締役）
水野 哲（ダイキン工業㈱ 副社長）
宮崎 洋（㈱スルガ銀行 取締役）
宮本 進（三井物産㈱ 取締役）
宮脇 淳光（㈱三菱銀行 取締役）
湊 勝二（石川島播磨重工業㈱ 取締役）
村上謙一郎（清水建設㈱ 専務取締役）
村谷 拓郎（国際電信電話㈱ 副社長）
元野 雅允（石原建設㈱ 取締役）
森本 元（日立造船㈱ 取締役）
八木 兵司（キリンビール㈱ 取締役）
八巻 康人（富士重工業㈱ 常務取締役）
柳原 英晶（朝日住宅㈱ 専務取締役）
山口 寛之（日本電装㈱ 常務取締役）
山崎 禎昭（石川島播磨重工業㈱ 取締役）
山路 幸郎（㈱テクノ菱和 取締役）
山中 克己（ザ・バック㈱ 常務取締役）
山本 宣（東洋シャッター㈱ 副社長）
吉井 猛（㈱エンプラス 常務取締役）
吉田 圭治（住友鉱業㈱ 社長）
吉田 満（㈱銭高組 常務取締役）
吉田 八郎（東洋信託銀行㈱ 取締役）
吉廣日出男（㈱明電舎 専務取締役）
横井 勉（日立造船㈱ 常務取締役）
横山 善太（日本航空㈱ 副社長）
若生 寛治（㈱鉄道総合技術研究所 理事）
和本 清博（㈱日本レップ 社長）
脇田 正博（東洋証券㈱ 社長）
渡辺 正男（東亜建設工業㈱ 会長）
渡邊 元昭（㈱小松製作所 取締役）





一般財団法人

新技術普及促進協会

New Technology Spreading-Promotion Assoc.

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-1-16 氷川サニービル 202

電話 03-3230-2001 FAX 03-3264-9922

E-mail : s.nagai@ntsp.or.jp



寅年会第 1 ～ 123 回例会御出席者名簿（関東）

（社名・役職名は御出席頂いたおりの役職です。）

吉永 祐介（元最高検察庁 検事総長）
緒方 重威（元広島高等検察庁 検事長）
秋田 清夫（元名古屋地方検察庁 検事正）
西田 博（元日本国有鉄道清算事業団 理事）

逢沢 一郎（衆議院 議員）
川橋 幸子（参議院 議員）
芝 博一（参議院 議員）
田中 慶秋（衆議院 議員）
秋崎 哲久（衆議院 議員）
渡嘉敷奈緒美（衆議院 議員）
石黒 秀喜（厚生労働省 大臣官房参事官）
入澤 英尚（元日本輸出入銀行 理事）
小川 忠男（（独）都市再生機構 副理事長）
城戸 義雄（住宅金融公庫 理事）
清島 傳生（元環境衛生金融公庫 監事）
煙山 力（東京都文京区 区長）
小浦 英俊（元津地方検察庁 検事正）
佐藤 次郎（財国際学友会 理事長）
坂本 吉弘（元通商産業省大臣官房 審議官）
角南 立（元中小企業金融公庫 副総裁）
杉山 蕃（元防衛庁統合幕僚会議 議長）
染谷 昭夫（名古屋港管理組合 副管理者）
田守 榮一（財国際経済交流財団 専務理事）
谷口 文夫（元大阪府教育委員会 教育長）
土山 道之（元環境事業団 理事）
永田 尚久（総合研究開発機構 理事）
中島 孝夫（元会計検査院 事務総長）
南学 政明（元日本輸出入銀行 理事）
則定 衛（元東京高等検察庁 検事長）
幡場 正宏（元防衛施設庁 調停官）
藤本 貴也（国土地理院 院長）
古庄 健介（元武雄市 市長）
松崎 秀樹（千葉県浦安市 市長）
宮崎 浩（元石油公団 理事）
佐藤 道夫（参議院 議員）
親崎 定雄（元広島地方検察庁 検事正）
辻田 耕作（元札幌地方検察庁 検事正）
廣瀬 勝貞（元経済産業省 事務次官）

上田 卓司（元衆議院 議員）
木村 守男（元青森県 知事）
関谷 勝嗣（衆議院 議員）
徳田 虎雄（衆議院 議員）
染瀬 進（参議院 議員）
伊藤 博行（住宅金融公庫 副総裁）
石岡 征也（元建設省大臣官房 審議官）
大澤 進（元環境庁大気保全局 局長）
岡本 淳（中中市 市長）
菊本 宏（元海外経済協力基金 理事）
黒田 宣夫（元名古屋国税局 総務部長）
河野 久（参議院法制局 局長）
近藤 憲輔（元船舶整備公団 理事）
佐野 眞一（元岐阜地方検察庁 検事正）
坂井 順行（元運輸省港湾局 局長）
杉原 弘泰（元大阪高等検察庁 検事長）
瀬田 公和（元環境衛生金融公庫 理事）
武智 敏夫（元農畜産業振興事業団 副理事長）
谷 公士（人事院 総裁）
丹波 實（元外務省 外務審議官）
長瀬 要石（元海外経済協力基金 副総裁）
中山 禎輝（元京都府企業局 局長）
難波 正義（元石油公団 理事）
西尾 孝彦（元日本道路公団 理事）
林崎 千明（元防衛庁海上幕僚監部 海上幕僚長）
土師 一郎（（独）都市再生機構 理事）
藤波 彰（八潮市 市長）
増田 昌彦（元公安調査庁 調査第二部長）
村田 光平（元外務省 スイス大使）
横田 捷宏（元中小企業金融公庫 副総裁）
岡松 孝男（昭和大学医学部 教授）
高取 健彦（東京大学医学部 教授）
高橋 隆（京都大学医学部 教授）

青木 繁（三菱地所 常務取締役）
青木 轟（東邦亜鉛 社長）
浅海 昭（伊藤忠商事 取締役）
東 武（三和シャッター工業 常務取締役）

芦原 章（㈱春本鐵工 専務取締役）
赤松 拓茂（大王製紙 常務取締役）
安孫子正行（㈱JALUX 取締役）
有田 陳由（古河電池 専務取締役）
安藤 信夫（㈱ロックフィールド 常務取締役）
井関 雅夫（NTTテレマーケティング 社長）
井上 修一（東レ建設 理事）
伊藤 善榮（大成建設 取締役）
猪熊 研二（新日本製鐵 副社長）
石橋 正（㈱日立製作所 副社長）
稲山 孝英（㈱ヤナセ 社長）
飯島 安（第一セメント 常務取締役）
飯塚 繁（日本ゼオン 常務取締役）
池田十三雄（㈱安田電機 常務取締役）
石井 才智（北野建設 取締役）
石村 和清（ヤマハ 社長）
石川 俊満（帝人 常務取締役）
石川 靖也（日本板硝子 専務取締役）
石原 直孝（㈱竹中土木 常務取締役）
石渡 教之（㈱デーオーシー 取締役）
岩堀 嘉明（カンボウプラス 社長）
岩名地哲夫（ヤマト運輸 常務取締役）
上野 忠男（シルバー精工 取締役）
上野 則夫（トランス・コスモス 取締役）
上羽 譲（横河電機 常務取締役）
植木 俊康（日清食品 専務取締役）
漆谷 康（積水ハウス 常務取締役）
後迫 政道（真柄建設 取締役）
榎本 恵一（ジャスコ 専務取締役）
小田 信吾（㈱ホリプロ 社長）
小川 悦男（ヤマトロジスティクス 社長）
大石 巖（㈱セブンイレブンジャパン 取締役）
大山 轟介（キューピー 社長）
大坪 昇一（不二精油 取締役）
大野 耀也（東レ 専務取締役）
太田 智章（日本債券信用銀行 常務取締役）
大野 善彦（㈱旭通信社 副社長）
荻野 輝雄（セコム 常務取締役）
荻野 亨（共同印刷 取締役）
奥村 國雄（帝人 常務取締役）
岡本 利明（旭化成工業 常務取締役）
岡田 勲（東京部品工業 取締役）
岡部 正嗣（前田道路 社長）
加藤 尚也（セコム 取締役）
加納 勝雄（住友シチックス 専務取締役）
兼子 勲（日本航空 社長）
香山 徳二（伊藤忠商事 常務取締役）
神谷 光徳（富士工 専務取締役）
河合 司二（大和ハウス工業 副社長）
河口 秀樹（三井不動産販売 専務取締役）
河村 敏男（T O A 取締役）
川田 忠典（㈱奥村組 取締役）
大谷 勲（岐阜大学医学部 教授）
黒川 高秀（東京大学医学部 教授）
高場 利博（昭和大学医学部 教授）
若杉 長英（大阪大学医学部 教授）

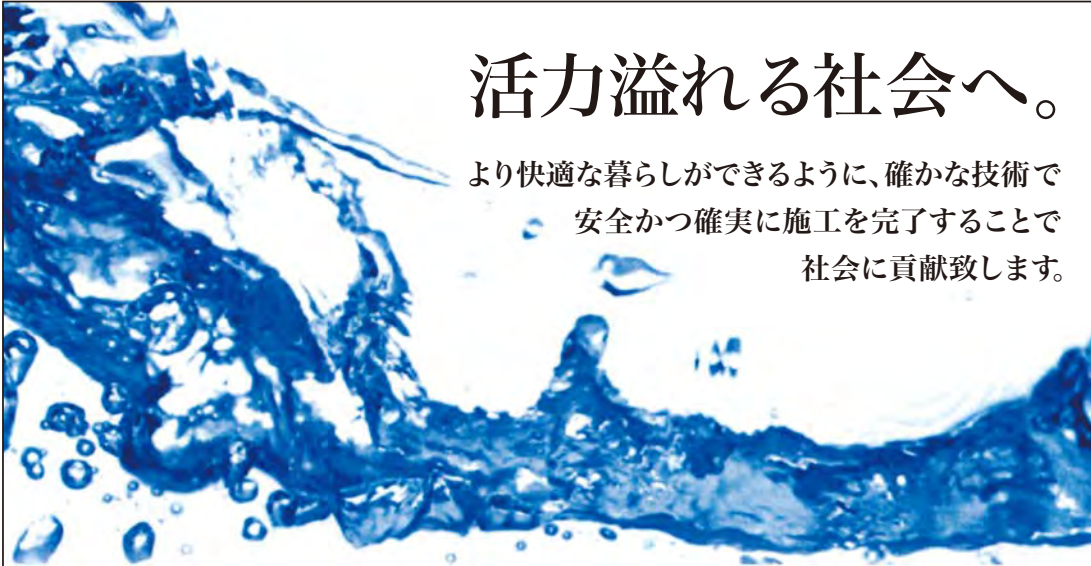
青山 稔（プラス・テック 社長）
浅川 清（㈱タカラブネ 副社長）
浅沼 健一（㈱浅沼組 社長）
鎌坂 悟郎（住商リース 常務取締役）
雨宮 治光（鬼怒川ゴム 常務取締役）
赤星 雄一（和光証券 副社長）
寿一（スタンレー電機 常務取締役）
安濟 文一（菱電商事 専務取締役）
荒井 元義（㈱ピー・エム・エル 社長）
井上 雅臣（野崎産業 常務取締役）
伊井 剛（不二精機 取締役）
伊藤 睦（東芝プラント建設 取締役社長）
出原 洋三（日本板硝子 社長）
有川 正幸（シロキ工業 会長）
磯山 隆夫（東京海上火災保険 副社長）
稲尾 勝三（古河電気工業 常務取締役）
池田 稔（アーバンライフ販売 専務取締役）
石井 敏彦（安田火災海上保険 常務取締役）
石坂 勉（大平洋金属 常務取締役）
石川 哲弥（大和ハウス工業 常務取締役）
石川 利久（㈱富士通ビジネスシステム 取締役）
石川 安一（東糧産業 常務取締役）



石原 義明（東洋信託銀行 常務取締役）
今井 昭男（諏訪市議会 議員）
岩浅 光彦（㈱きんでん 取締役）
宇野 宏紀（㈱京博 専務取締役）
上田 裕章（㈱乃村工藝社 専務取締役）
上埜 博基（日本ペイント 副社長）
植月 正章（㈱アシックス 専務取締役）
植松 高豊（光洋精工 副社長）
内田 諭洋（東ブレ 常務取締役）
小原 順一（㈱サカタのタネ 常務取締役）
小川 元（セブン工業 専務取締役）
小倉 久幸（日本サーボ 常務取締役）
大牧 晴男（キング 取締役）
大庭 康正（㈱日本触媒 常務取締役）
大谷 治男（東急建設 常務取締役）
大高 裕（昭和シェル石油 常務取締役）
博司（国際証券 副社長）
進治（蝶理 専務取締役）
大滝 哲男（セゾン生命保険 社長）
荻野 好正（曙ブレーキ工業 常務執行役員）
織内 勲（東京特殊電線 常務取締役）
押尾 公人（㈱千葉銀行 常務取締役）
岡本 康男（住友化学工業 取締役）
岡安 清友（アツギ 社長）
岡崎 一夫（㈱日立メテコ 取締役）
加藤 丈夫（富士電機 副社長）
金田 安義（サンスター 副社長）
柿崎 忠彦（東芝機械 取締役）
無木 勇（㈱京浜精機製作所 取締役）
亀岡 章夫（クラウン 専務取締役）
河路 鑑夫（リコーロジスティクス 社長）
河原 貴（日本ゼオン 常務取締役）
河野 満男（ニーズ科研 代表取締役）
川端 俊治（山崎建設 常務取締役）
川崎 亮（フマキラー 取締役）
川名 折男（象印マホービン 常務取締役）
川又 陸夫（ショーボンド建設 常務取締役）
木本 和弘（住江織物 常務取締役）
北川 三郎（㈱日本ガス機器検査協会 専務理事）
北村 俊男（グローリー工業 常務取締役）
菊島 勝丸（三井物産 常務取締役）
岸 義勝（大和団地 取締役）
岸田 隆博（フットワーク建設 取締役）
衣笠 美弘（㈱クボタ 常務取締役）
久野 昇（カゴメ 常務取締役）
草島 次郎（三菱化工業 常務取締役）
蔵治 義昭（日産火災海上保険 専務取締役）
黒河 信義（ミサワセラムミックケミカル 取締役）
桑原 清人（日本コムシス 専務取締役）
源代 价克（N E C システム建設 常務取締役）
小林 靖弘（㈱日本長期信用銀行 副頭取）
小林 信正（伊藤忠商事 常勤監査役）
小杉 亨（大成建設 取締役）
小西 行郎（昭和アルミニウム 常務取締役）
小松忠三郎（三井金属 専務取締役）
香坂 信正（㈱バコーレーション 取締役）
向後 正隆（ユアサ・フナシヨク 取締役）
石澤 敏秀（㈱三菱銀行 取締役）



佐久間彰三（日本国土開発 専務取締役）
佐々木 邁（日立電子 常務取締役）
佐藤 紘一（東光電気 常務取締役）
佐藤 信武（㈱イトーヨーカ堂 副社長）
佐藤 功（岩谷産業 取締役）
佐野 吉秀（㈱旭通信社 副社長）
相楽 敏夫（日本板硝子 専務取締役）
斎藤 清（勝村建設 取締役）
櫻井 秀治（日栄運輸倉庫 社長）
芝原 茂信（田崎真珠 専務取締役）
篠原 孝順（東洋エンジニアリング 常務取締役）
白木 純郎（名古屋三菱ふそう自動車販売 取締役）
新城 英夫（都築電気 専務取締役）
柴山 武（東急建設 常務取締役）
重田 里志（㈱リクルートコスモス 社長）
島田 勝久（㈱三菱地所設計 社長）
東海林 徹（㈱コルク 社長）
末次 幸信（ダイワ精工 取締役）
鈴木 富充（ナショナル証券 取締役）
鈴木 喜義（㈱山種産業 取締役）
鈴木 康夫（東洋信託銀行 取締役）
田中 信行（日産建設 常務取締役）
田中厚一郎（㈱理経 社長）
田中 久勝（コスモスファルト 社長）
田端 剛爾（新日本造機 社長）
田村 滋美（東京電力 会長）
田部井正己（第一生命保険 専務取締役）
高木 勝彦（富士重工業 常務取締役）
高梨 嘉明（安田信託銀行 取締役）
高橋 篤成（㈱クレディセゾン 専務取締役）
竹内 征司（㈱熊谷組 常務取締役）
竹下 吉弘（東洋信託銀行 副社長）
谷口 正次（太平洋セメント 専務取締役）
谷口 厚生（三菱樹脂 取締役）
谷山 秀夫（雪印乳業 専務取締役）
玉盛 照人（㈱カスミ 取締役）
川井 良夫（㈱グルメ軒屋 常務取締役）
川原 正美（殖産住宅相互 取締役）
蒲生 雄蔵（ミヨシ油脂 常務取締役）
木元 植雄（㈱サンデーサン 常務取締役）
北牧 昭彦（シャープ 取締役）
北田 普俊（三井造船 取締役）
菊地 忠雄（三機工業 取締役）
岸 正平（前田道路 取締役）
岸本堅太郎（神鋼海運 社長）
桐本 昌典（㈱バコーレーション 専務取締役）
久保田郁夫（日本梱包運輸倉庫 常務取締役）
熊崎 洋（東芝機械 常務取締役）
栗林 浩（日揮 常務取締役）
黒川 静（トッパン・フォームズ 常務取締役）
桑原 章次（㈱大林組 専務取締役）
児玉 三郎（㈱小島鉄工所 社長）
小勝 康弘（㈱アイネス 常務取締役）
小林 恒夫（安田生命保険（相） 常務取締役）
小久保英雄（㈱リード 常務取締役）
小島 映孝（住友電装 常務取締役）
小牧 龍夫（エーザイ 取締役）
琴田 泰之（東邦アセチレン 常務取締役）



活力溢れる社会へ。

より快適な暮らしができるように、確かな技術で
安全かつ確実に施工を完了することで
社会に貢献致します。

- ◆水道工事
- ◆下水道工事
- ◆土木工事
- ◆配管工事

エス・テー・テクノ株式会社

〒370-0042
群馬県高崎市貝沢町1227-1
TEL: 027-370-6260
Email:st-techno@dan.wind.ne.jp



初代防衛大臣

久間 章生

世界中が今までのグローバル時代から又新ナショナリズムの時代へと進むのでしょうか。そ

ののだと言われるのかも



の新しい時代が来ることを祈って

功される事と存じます。

新年、明けましておめでとう御座います。日頃より皆様から多大な厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

大阪経済倶楽部・寅年会

鈴木 正弘

会長

それには、現状に安

住しない「挑戦者同志」

の交流を深め、過去の

「縁」を大切にしたい

と思っています。

大阪経済倶楽部（寅

年会）の理事会一同、

異業種交流会のパイプ

役として、皆さまにお

役に立つ覚悟で御座い

ます。

会員皆様のご支援

ご鞭撻を今後共、宜し

くお願い申し上げます。



自由民主党経理局長
衆議院議員

吉川 貴盛



皆さま、新年あけまし

とおめでとうござい

ます。寅年会の皆さまに

おかれましては、

健康で希望に満ち

た新春をお迎えのこ

とと心よりお慶び申し

上げます。

安倍内閣はこの 4 年

間、デフレ脱却と経済再

生を最重要課題として取

り組んで参りました。有

効求人倍率は 25 年ぶりの

高水準、失業率は 21 年ぶ

りの低水準、賃金引上げ

率は 3 年連続で今世紀最

高水準となるなど、雇用・

所得環境は大きく改善さ

れています。他方、人口

減少や少子高齢化といっ

た構造的な問題も抱えて

います。

明けておめでと

うございます。

私は新年をタイのバ

ンコクで迎える事にな

りました。

二〇一七年、今年は

タイでも若い新国王が

正式に就任されますし、

アメリカのトランプ大

統領や韓国でも新大統

領への交替が予定され

ております。日本でも

天皇陛下が御公務を皇

太子に託される予定で

準備が進められており

ます。後年あの時が新

しい時代の到来だった

のだと言われるのかも

しれません。

おり、これらの構造的

な問題が、将来の経済

の持続可能性等に対す

る国民の皆さまの不安・

悲観につながっている

のではないのでしょうか。

いま地方は人口減少

や少子高齢化の最前線

であり、地方創生なく

して「一億総活躍社会」

の実現はありません。

働き方改革を始め、地

方創生と一億総活躍の

取り組みを相互に連動

させながら進める必要

があります。また、防災・

減災、国土強靱化等、

安全・安心に関する取

り組みとの調和を図り

つつ、他の制度改革と

も協働しなければなら

ません。

地方創生は、昨年度

までに国と地方の「総

合戦略」の策定がほぼ

完了し、本格的な「事業

展開」の段階に入りまし

た。東京一極集中や人

口減少が進行している

状況を踏まえ、地方の

平均所得を向上させる

取り組みや遊休資産の

活用等、施策の一層の

推進を行うとともに、

地域特性に応じ、地方

の取り組みを支援して

いくことが重要です。

こうした認識のもと、

引き続き、地方におけ

る先駆的な取り組みを、

地方創生推進交付金に

よる支援や、まち・ひと・

しごと創生事業費によ

る地方財政措置と連携

した支援を行い、人材

面・情報面でも支援し

なければいけません。

私は自由民主党地方

創生実行統合本部長代

理として、地方で、「し

大阪経済倶楽部		所在地	〒164-0002 東京都中野区上高田 5-11-5	TEL : 03-6319-7015 / FAX : 03-6321-9867
相 談 役	杉原 弘泰	弁護士（元大阪高等検察庁 検事）		
相 談 役	親崎 定雄	弁護士（元広島地方検察庁 検事）		
相 談 役	秋田 清夫	弁護士（元名古屋地方検察庁 検事）		
相 談 役	遠藤 直哉	弁護士 フェアネス法律事務所		
相 談 役	村田 光平	地球システム・倫理学会理事 （元外務省 駐スイス大使）		
相 談 役	瀬田 公和	財団法人国際障害者年記念ナイスハート 基金理事長（元厚生省 局長）		
相 談 役	広瀬 安秀	株式会社メンテックカンザイ （元モリビルビル経営管理研究所）		
相 談 役	黒田 茂則	財団法人仁泉指導会 理事長		
相 談 役	菊本 宏	元海外経済協力基金 理事		
相 談 役	山本 令郎	（元東海銅業株式会社 取締役）		
相 談 役	林 隆春	株式会社エレメント 社長		
名 誉 会 長	渡辺 祥二	大阪経済倶楽部（元三和銀行）		
会 長	鈴木 正弘	大阪経済倶楽部		
理 事 長	池田 寛	一般財団法人新技術普及促進協会 理事		
専 務 理 事	松本 憲悟	全国ふるさと大使連絡会議 常任理事		
副 会 長	佐藤 富士郎	エス・ティー・テクノ株式会社 社長		
名誉会長補佐	反町 隆雄	大阪経済倶楽部		
常任理事	斎藤 信浩	オオホリ建託株式会社 代表取締役		
常任理事	大江 和見	エム・メディカル・マーケティング 相談役		
常任理事	森本 雅彦	株式会社小寺工務店 代表取締役社長		
常任理事	小寺 正記	農業組合法人 理事		
常任理事	宮本 一司	株式会社エルデ 社長		
常任理事	横田 誠	株式会社プライム 社長		
常任理事	田島 茂喜	日東商会株式会社		
常任理事	佐竹 勘一			